

日本システム監査人協会報

第8回研究会開催さる

さる10月7日(土)、サンワ等松青木監査法人会議室において、第8回会員研究会が開催された。今回はいわき経営コンサルタント事務所 所長藤本匡弘先生を講師にお迎えし、『中小企業の情報化診断・指導とシステム監査の事例』というテーマでお話頂いた。参加者はテーマに引かれて出席した方が多く、土曜でしかもあいにくの雨にもかかわらず40名以上の会員が集まり、盛況でした。

藤本氏は当協会のメンバーでもあり、中小企業診断士とシステム監査技術者の両方の資格を持ち、現在スーパーを中心とした小売業の経営診断を行っておられます。

<講演内容>

商店のコンサルタントの最近の傾向として情報化、コンピュータ導入を考えているところが多いが、しかし実際の導入に当たっては知識や人手の問題があり、コンピュータメーカーのいわれるままに導入して結局使い切っていないところが多く、ここに『システム監査+診断』のビジネスが発展する余地があり、われわれの出る幕が多いと思われる。

1. 中小企業の実態について。

現在異業種交流と融合化が国レベルでも強力に進められている。この様な場合それぞれの企業の情報戦略が非常に重要であるが、十分対応している企業は少ない。POSを入れることも話題になっているが現場レベルの実態はとてそれを使い切るにはほど遠い段階で、コンピュータメーカーが作ってくれたシステムは素



晴らしすぎて使えない。

中小企業の情報化に当たっては、知識不足、人材不足、トップの認識の3つの課題がある。計数の知識がなく、せっかくアウトプットが出ても結果が読めない。せっかく素晴らしいシステムをつくってもそれを動かす人材不足。ましてやSEもない。ますます大企業との情報格差が拡大している。このへんでメーカーと小売店との間をコーディネートする人が不可欠になっている。

更にトップの認識が問題である。トップは、何が役に立つ情報かが分かっていない、システムに対する認識が不足している、システム導入に当たって、なにをどのようにすれば良いかが分かっていない、一番不可欠な業務のルール作りが出来ていない、システムの欠点を理解していない、など多くの問題がある。更に、業務とシステムの両方を知っている人材がいないし、メーカーから派遣される人間は全く頼りにならない。

2. 診断・監査の事例

ある中堅スーパーから受発注システムについ

てのコンサルタント依頼が来たので、分析ヒアリングをして見たら、あまりにもシステム思考がなくシステム運用の弱さ、セキュリティ思想のなさが目立ち、コンサルタントと同様にシステム監査の受託に踏みきった。中小企業は内部統制機能はほとんどないので、運用と設備のセキュリティに絞って監査をすることとした。留意したのは、経営上の責任を負わないとかいった点でシステム監査人の立場を明確にして契約をしたことである。前例がないのでチェックリストなどはすべて手作りであった。監査報告書を作成し、報告会を行い内容の徹底を図った。

これらの作業の中で気が付いたことはシステム監査以前の問題として、構造改革、体質改善、コンサルティングが非常に大切である。構造といっても運営の仕組作りに関する提案勧告が中心であった。

最後に、報告しっぱなしでなく、勧告が必ず実行されるような仕掛けがポイントである。

3. 具体的なチェックリストや報告書を全員に見せて頂いたが、関心が高く、改善勧告の内容や進め方など多くの質問が出された。

(No.74 梅津尚夫)



総会日程決定さる

第3回の総会の日程が以下の様に決定された。

日 時 平成2年2月10日(土)

13時～19時(予定)

場 所 東京(詳細未定)

詳細な内容については未定であるが今回もパネル・ディスカッションや分科会の報告等を実施する予定である。

分科会の活動状況

■「セキュリティ監査」分科会

- ・開催サイクル…不定期
- ・開催場所…随時設定
- ・会員数…5名(担当理事を含む)
- ・担当幹事…金子長男氏

10月23日(月)に開催された第2回会合の内容は以下の通りである。

- (1) セキュリティ対策として、防災の問題と、最近話題のウィルスとを考えよう。
- (2) コンピュータウィルスについては、基本的な話(発生、内容、定義など)と、現状の話があり、新聞記事の切抜きを整理したり、アメリカ国会の公聴会記録などを読んで勉強することとしたい。
- (3) 防災について
 - 1) 地震(先日のロス大地震におけるコンピュータトラブルはまだよくわからない。)
 - 2) 津波(津波対策など、ウォーターフロントに最近作られたビルは設備が整っている。(IBM、ユニシス、丸紅情報システム))
 - 3) 回線ダウン(二重化、迂回路の作成)
 - 4) 停電(自家発電、多重電力契約)
 - 5) 災害訓練
- (4) バックアップ体制

・丸紅情報システムのバックアップ体制は二重である。

- ・本体は、東京と大阪で毎日 Compression M/T 20巻輸送
- ・地区内の事業所とは、個別にバックアップ体制

・ワンピアーカイブスの新聞情報収集及び、M/T保管とバックアップ体制。

・次回予定

ワンピアーカイブスの見学(予定)

■「システム監査事例」分科会

- ・開催サイクル…月1回第2火曜日
- ・開催場所…虎ノ門サンワ・等松青木監査法人会議室
- ・会員数…13名(担当理事を含む)
- ・担当幹事…蓮見節夫氏
藤森健次氏

10月11日(水)に開催された分科会(第5回)の内容は以下の様なものであった。

内容…丸文機のデータ処理システムをターゲットにして、実際にシステム監査を体験することを目標にしており、この日は部品販売管理システムの事務処理を中心に話がはずんだ。

次回(11月14日(火))には、サンワのシステム監査部で作成した内部統制質問書を実際にやってみることにする。但し、この質問書は400-500ページもあるので、3~4回位に分けてやることにする。



各分科会とも、活動を開始されたばかりです。興味をお持ちの方の積極的なご参加をお願いいたします。参加希望の方は、下記の担当幹事または担当理事までご連絡ください。

【各分科会 連絡先(敬称略)】

①『システム監査事例』分科会

・担当幹事

蓮見節夫(No.9) ☎03-942-4321

[科研製薬株]

藤森健次(No.118) ☎03-648-8326

[丸文機]

・担当理事

吉川 正(No.183) ☎03-639-4351

[株富士銀行]

黒熊雄治(No.67) ☎03-5562-1372

[日本ユニシス]

②『システム監査技法・手法』分科会

・担当幹事

木村陽一(No.192) ☎03-986-9711

[株CSK総合研究所]

・担当理事

中尾 宏(No.76) ☎03-252-4111

[株ビジョン]

小宮山登志雄(No.55) ☎03-394-5309

③『セキュリティ監査』分科会

・担当幹事

金子長男(No.25) ☎03-343-4560

[公営事業電子計算センター]

・担当理事

鈴木信夫(No.8) ☎03-415-7111

[NHK放送研修センター]

梅津尚夫(No.74) ☎03-621-6543

[ライオン株]

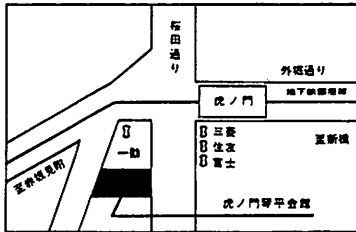
新入会員名簿

平成元年9月28日～10月31日入会者 2名
 平成元年10月31日現在で、当面の目標300名
 をクリアし、正会員281名、準会員20名、合計
 301名になりました。

氏名	勤務先	登録番号
小谷 洋一	コクヨ	300
山本 昭人	監査法人朝日新和会計	301

第9回 研究会のご案内

- 日時 12月9日(土) 14:00～16:00
(懇親会～18:00)
- 場所 東京都港区虎ノ門 サンワ等松
(監) 2F会議室
- テーマ 「都市銀行における海外拠点のシ
ステム監査」
- 講師 富士銀行検査部 吉川 正氏
(当協会理事)
- 概要 異なる法制に対応する小型システ
ムの監査事例についてコメントす
る。
- 参加費 会員 1,000円
会員外 2,000円(当日受付にて)
懇親会費1,000円
(缶ビールパーティー)



**7. 参加申込先 (郵便又はFAXにて12月6日
までに)**

〒108 港区芝浦4-13-2 MSビル
 サンワ等松青木監査法人
 システム監査部 川野佳範
 FAX (03)457-1697
 TEL (03)457-1704

事務局からのお知らせ

<会費振込みのお願い>

本年度(昭和64年1月1日～平成元年12月31日)の会費(正会員10,000円 準会員8,000円)を未納の方は、下記宛にお振込みください。

郵便振替口座 東京 1-352357
 加入者名 日本システム監査人協会事務局
 銀行振込口座 第一勧業銀行 北沢支店
 普通 1053488
 口座人名 日本システム監査人協会
 事務局 鈴木信夫

※ なお、請求書は発行しないことを原則としておりますが、特に必要な方はお申し出下さい。

<住所変更について>

住所変更、所属変更等がございましたら、事務局へ書面でお知らせください。

<会員の声募集について>

会員相互のコミュニケーションを図るため、『会員の声』を募集します。また、会報についてのご意見、ご要望もお寄せください。

この件については、会報担当宛に郵便またはFAXでお送り下さい。

発行所 日本システム監査人協会
 発行人 川野 佳範
 事務局

〒157 東京都世田谷区砧1-10-11
 NHK放送研修センター内 鈴木 信夫
 TEL.03(415)7111(内41) FAX.03(415)1388

※ご連絡はなるべく郵便またはFAXでお願いします。

会報担当(ご投稿、ご意見、ご要望は下記まで)

長野 正己 東京海上火災保険㈱企画三課
 TEL.0425(76)1556 FAX.0425(73)3497
 小松原 拓 富士通㈱ 教育部
 TEL.03(735)1111 FAX.03(730)1389